

平成20年6月11日

各位

株式会社 東京証券取引所
取引参加者部

「平成20年3月期 東証総合取引参加者 決算概況」

《項目》

総括	1頁
総合取引参加者集計表	2頁
(参考) 売買高等の状況	3頁

以上

【本件に関するお問合せ先】
株式会社東京証券取引所
取引参加者部
03-3665-4809 (直通)

平成 20 年 3 月期 東証総合取引参加者 決算概況

株式会社 東京証券取引所
取引参加者部

東京証券取引所総合取引参加者の平成 20 年 3 月期決算は、経常損益ベースで 110 社中 60 社が、当期純損益ベースでは 110 社中 57 社が黒字を計上しました。

当期の株式市場においては、期を通じて海外投資家による売買が活発に行なわれ、売買代金の合計額（全社合算数値。以下同じ）は 1,588 兆円と 5% の増加（前期比。以下同じ）となりましたが、受入手数料は 6% の減収となりました。また、トレーディング損益についても、為替関連を中心とするその他トレーディング損益が大幅に減少したことなどから全体で 31% の減少となり、これらの結果、経常損益、当期純損益ともに大幅な減益となりました。

受入手数料

受入手数料は 2 兆 6,314 億円となり、前期と比較して 6% の減収となりました。

株券受託売買代金の合計額は、1,036 兆円と前期を 5% 上回る状況となりましたが、株券委託手数料率が 0.01% 減の 0.08% となるなど、委託手数料は 8,457 億円と 14% の減収となりました。また、株式相場が下落したことを背景に新規上場会社数が減少するなど、引受け・売出し及び募集・売出しの取扱い手数料が、それぞれ 44%、11% の減収となりました。一方、その他の受入手数料については投資信託関連収益の増加もあり 10% の増収となっています。

トレーディング損益

債券相場の大幅な上昇を受けて、債券等トレーディング損益は 44% の増収となりました。一方で、米国における信用力の低い個人向け住宅融資（サブプライムローン）問題の影響などで 6 月以降大幅に下落した株式相場を背景に、株券等トレーディング損益が 53% 減と大幅な減収となりました。加えて、急激な円高に伴い、その他トレーディング損益が赤字に転じたことなどから、トレーディング損益は 31% 減の 5,661 億円となりました。

金融収益

受取配当金や受取債券利子が増加したことに加え、有価証券貸借取引収益も増収となったことなどから、金融収益は 30% 増の 1 兆 795 億円となりました。

営業損益、経常損益、当期純損益

販売費・一般管理費においては前期と比較してほぼ横ばいに推移しましたが、純営業収益の減収を受け、営業損益は 39% 減の 6,106 億円の黒字、経常損益についても 34% 減の 6,746 億円の黒字となりました。また、特別損益は一部取引参加者の投資有価証券評価損が増加したことなどによって、4,746 億円の損失計上となりました。

その結果、当期純損益においては 1,128 億円の赤字となりました。

総合取引参加者集計表

(単位:百万円)

項目	区分 期	全総合取引参加者(110社)		
		H20.3(a)	H19.3(b)	(a)/(b)
受入手数料計		2,631,438	2,797,143	94%
委託手数料		845,741	987,622	86%
(株券委託手数料)		821,475	964,524	85%
(債券委託手数料)		8,710	10,252	85%
(受益証券委託手数料)		13,219	12,265	108%
引受け・売出し手数料		119,681	214,388	56%
募集・売出しの取扱手数料		357,132	400,042	89%
その他の受入手数料		1,308,759	1,194,946	110%
トレーディング損益		566,125	821,560	69%
株券等トレーディング損益		115,372	246,985	47%
債券等トレーディング損益		545,661	380,146	144%
その他のトレーディング損益		▲ 94,928	194,384	—
金融収益		1,079,564	828,621	130%
信用取引収益		112,810	118,911	95%
有価証券貸借取引収益		458,884	353,956	130%
受取配当金		156,355	113,621	138%
受取債券利子		119,833	80,268	149%
受取利息		119,792	103,139	116%
営業収益計		4,285,601	4,457,603	96%
金融費用		822,686	630,482	130%
信用取引費用		31,427	29,582	106%
現先取引費用		234,410	226,250	104%
有価証券貸借取引費用		301,475	201,436	150%
支払利息		244,961	149,043	164%
純営業収益		3,462,846	3,827,064	90%
販売費・一般管理費		2,852,196	2,825,201	101%
取引関係費		535,565	550,670	97%
人件費		1,253,029	1,311,480	96%
不動産関係費		301,840	278,953	108%
事務費		388,435	345,038	113%
減価償却費		154,480	129,396	119%
租税公課		34,389	35,547	97%
営業損益		610,655	1,001,828	61%
営業外損益		64,015	15,701	408%
経常損益		674,682	1,017,528	66%
特別損益		▲ 474,643	▲ 50,197	—
税引前当期純損益		200,027	967,363	21%
法人税等		320,535	417,389	77%
法人税等調整額		▲ 7,706	▲ 29,127	—
当期純損益		▲ 112,852	579,049	—
経常損益黒字会社数／全社数		60／110	90／110	
当期純損益黒字会社数／全社数		57／110	84／110	

(注1)平成20年3月末日現在で東証総合取引参加者であった証券会社を対象としている。

(注2)外国法人については本邦支店の数値を採用している。

(注3)平成18年4月1日以降に合併等を行った総合取引参加者の数値については合算修正処理をしている。

(注4)上記修正処理は、中間、本決算期末以外の期中合併等の場合については行っていない。

(参考) 売買高等の状況

(1) 株券関係

項目		期	H20.3期(a)	H19.3期(b)	(a)/(b)			
東証1日平均売買高			2,262百万株	2,060百万株	110%			
東証1日平均売買代金			29,406億 円	27,571億 円	107%			
総	売	買	高	1,216,940百万株	1,125,630百万株	108%		
総	売	買	代	金	15,883,479億 円	15,071,657億 円	105%	
受	託	売	買	高	831,801百万株	760,228百万株	109%	
受	託	売	買	代	金	10,362,019億 円	9,822,251億 円	105%
受	託	比	率	65%	65%	—		
受託のうち信用取引売買高			156,606百万株	169,466百万株	92%			
受託のうち信用取引売買代金			1,629,632億 円	1,776,825億 円	92%			
受託のうち信用取引比率			16%	18%	—			
1株当たり受託売買代金			1,246 円	1,292 円	96%			
株券現物委託手数料			7,801億 円	9,292億 円	84%			
株券委託手数料率			0.08%	0.09%	—			

(注) 受託比率 = 受託売買代金 ÷ 総売買代金

株券委託手数料率 = 株券現物委託手数料 ÷ 受託売買代金

(2) 引受関係

項目		期	H20.3期(a)	H19.3期(b)	(a)/(b)	
引受高	株	券	17,614億 円	50,428億 円	35%	
	債	券	553,961億 円	417,929億 円	133%	
募集・売 出しの 取扱高	株	券	26,654億 円	66,841億 円	40%	
	債	券	351,305億 円	242,515億 円	145%	
	受	益	証	券	702,061億 円	754,677億 円